

平成25年第1回羽幌町議会定例会会議録

○議事日程（第4号）

平成25年3月14日（木曜日） 午後 2時56分開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 諸般の報告
- 第 3 議案第 3号 羽幌町助産師看護師修学基金条例
(予算特別委員会審査報告)
- 第 4 議案第 27号 平成25年度羽幌町一般会計予算
(予算特別委員会審査報告)
- 第 5 議案第 28号 平成25年度羽幌町国民健康保険事業特別会計予算
(予算特別委員会審査報告)
- 第 6 議案第 29号 平成25年度羽幌町後期高齢者医療特別会計予算
(予算特別委員会審査報告)
- 第 7 議案第 30号 平成25年度羽幌町介護保険事業特別会計予算
(予算特別委員会審査報告)
- 第 8 議案第 31号 平成25年度羽幌町下水道事業特別会計予算
(予算特別委員会審査報告)
- 第 9 議案第 32号 平成25年度羽幌町簡易水道事業特別会計予算
(予算特別委員会審査報告)
- 第10 議案第 33号 平成25年度羽幌町港湾上屋事業特別会計予算
(予算特別委員会審査報告)
- 第11 議案第 34号 平成25年度羽幌町水道事業会計予算
(予算特別委員会審査報告)
- 第12 発議第 2号 議員の派遣について
- 第13 発議第 3号 各委員会の閉会中の継続調査及び審査について
- 第14 意見案第1号 平成25年度地方財政対策に関する意見書の提出について

○追加日程

- 第 1 同意第 1号 羽幌町副町長の選任について
- 第 2 同意第 2号 羽幌町教育委員会委員の任命について

○出席議員（10名）

1番 森	淳 君	2番 金 木 直 文 君
3番 小 寺 光 一 君		4番 寺 沢 孝 毅 君
5番 船 本 秀 雄 君		6番 磯 野 直 君

7番 平山美知子君
9番 駒井久晃君

8番 橋本修司君
11番 室田憲作君

○欠席議員（1名）

10番 熊谷俊幸君

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した人

町長	舟橋泰博君
副町長	本間幸広君
教育長	石川宏君
教育委員会委員長	大橋鉄夫君
監査委員	長谷川一志君
農業委員会会長	高見忠芳君
会計管理者	大波芳弘君
総務課長	井上顕君
総務課長補佐	酒井峰高君
総務課総務係長	伊藤雅紀君
総務課職員係長	飯作昌巳君
総務課企画室 政策推進係長	熊谷裕治君
財務課長	三浦義之君
財務課主幹	上田章裕君
財務課財政係長	葛西健二君
財務課経理係長	清水聡志君
町民課長	藤岡典行君
町民課長補佐	今野睦子君
町民課住宅係長	木村謙彦君
町民課 町民生活係長	高橋伸君
町民課 環境衛生係長	杉野浩君
福祉課長	鈴木典生君
福祉課長補佐	安宅正夫君
福祉課主幹	更科滋子君
福祉課主幹	室谷眞二君
福祉課 社会福祉係長	棟方富輝君

福 祉 課 介 護 保 險 係 長	木 村 和 美 君
福 祉 課 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー 係 長	奥 山 洋 美 君
建 設 水 道 課 長	山 口 芳 徳 君
建 設 水 道 課 主 幹	吉 田 吉 信 君
建 設 水 道 課 主 幹	石 川 隆 一 君
建 設 水 道 課 長	笹 浪 満 君
土 木 係 長	三 上 敏 文 君
建 設 水 道 課 長	竹 内 雅 彦 君
港 湾 係 長	越 谷 弘 和 君
建 設 水 道 課 長	江 良 貢 君
水 道 係 主 査	鈴 木 繁 君
産 業 課 長	佐 々 木 慎 也 君
産 業 課 長 補 佐	谷 中 隆 君
産 業 課 農 政 係 長	大 平 良 治 君
産 業 課 長	渡 辺 博 樹 君
水 産 林 務 係 長	今 村 裕 之 君
産 業 課 長	熊 木 良 美 君
商 工 勞 働 係 長	永 原 裕 己 君
兼 観 光 振 興 係 長	宮 崎 寧 大 君
天 売 支 所 長	浅 野 勝 彦 君
焼 尻 支 所 長	杉 澤 敏 隆 君
学 校 管 理 課 長	大 西 将 樹 君
学 校 管 理 課 長 補 佐	春 日 井 征 輝 君
兼 学 校 給 食 係 長	井 上 顕 君
セ ン タ ー 所 長	
学 校 管 理 課 長	
総 務 係 長	
社 会 教 育 課 長	
兼 公 民 館 長	
社 会 教 育 課 長 補 佐	
社 会 教 育 課 長	
社 会 教 育 係 長	
農 業 委 員 会 長	
事 務 局 長	
選 挙 管 理 委 員 会 長	
事 務 局 長	

○職務のため出席した事務局職員

議 会 事 務 局 長	水 上 常 男 君
総 務 係 長	金 丸 貴 典 君
書 記	逢 坂 信 吾 君

◎開議の宣告

○議長（室田憲作君） これから本日の会議を開きます。

（午後 2時56分）

◎会議録署名議員の指名

○議長（室田憲作君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第118条の規定によって、

8番 橋本修司君 9番 駒井久晃君

を指名します。

◎諸般の報告

○議長（室田憲作君） 日程第2、諸般の報告を行います。

本日の欠席届は、10番、熊谷俊幸君であります。

会議規則第21条の規定により、本日の議事日程表は配付いたしましたので、ご了承願います。

これで諸般の報告を終わります。

◎議案第3号、議案第27号～議案第34号

○議長（室田憲作君） 日程第3、議案第3号 羽幌町助産師看護師修学基金条例、日程第4、議案第27号 平成25年度羽幌町一般会計予算、日程第5、議案第28号 平成25年度羽幌町国民健康保険事業特別会計予算、日程第6、議案第29号 平成25年度羽幌町後期高齢者医療特別会計予算、日程第7、議案第30号 平成25年度羽幌町介護保険事業特別会計予算、日程第8、議案第31号 平成25年度羽幌町下水道事業特別会計予算、日程第9、議案第32号 平成25年度羽幌町簡易水道事業特別会計予算、日程第10、議案第33号 平成25年度羽幌町港湾上屋事業特別会計予算、日程第11、議案第34号 平成25年度羽幌町水道事業会計予算、以上9件を一括議題とします。

本案については、本議会において羽幌町各会計予算特別委員会に付託した事件であり、その審査結果について、会議規則第77条の規定により、各会計予算特別委員会委員長から報告を求めます。

羽幌町各会計予算特別委員会委員長、寺沢孝毅君。

○予算特別委員会委員長（寺沢孝毅君）

平成25年 3月14日

羽幌町議会議長 室田憲作様

羽幌町各会計予算特別委員会

委 員 会 審 査 報 告 書

- 議案第3号 羽幌町助産師看護師修学基金条例
議案第27号 平成25年度羽幌町一般会計予算
議案第28号 平成25年度羽幌町国民健康保険事業特別会計予算
議案第29号 平成25年度羽幌町後期高齢者医療特別会計予算
議案第30号 平成25年度羽幌町介護保険事業特別会計予算
議案第31号 平成25年度羽幌町下水道事業特別会計予算
議案第32号 平成25年度羽幌町簡易水道事業特別会計予算
議案第33号 平成25年度羽幌町港湾上屋事業特別会計予算
議案第34号 平成25年度羽幌町水道事業会計予算

本委員会に付託のあった上記事件について審査の結果、下記のとおり報告します。

記

- 1 付託された議会 平成25年 3月13日（第1回定例会）
- 2 委員会開催年月日 平成25年 3月13日～14日
- 3 審査の経過及び結果

本委員会は、理事者側から各会計予算内容等の説明を求めた後、各会計予算の調査を行いました。

各委員からは活発に審議があり、また、提言もあり、それぞれ慎重な審議の結果、本委員会はいずれも原案のとおり可決すべきと決定を見たので報告します。

○議長（室田憲作君） 本案については、全員の議員をもって構成する各会計予算特別委員会において十分に審議が尽くされておりますので、質疑並びに討論を省略することにいたしましたと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） 異議なしと認めます。

これから議案第3号、議案第27号から議案第34号までの9件を一括して採決します。

本案に対する委員長の報告は、9件いずれも原案どおり可決するものであります。したがって、本案は委員長報告のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） 異議なしと認めます。

したがって、予算関連議案として1件、議案第3号、平成25年度各会計予算として8件、議案第27号、議案第28号、議案第29号、議案第30号、議案第31号、議案第32号、議案第33号、議案第34号の計9件については、委員長の報告のとおり可決されました。

◎発議第2号

○議長（室田憲作君） 日程第12、発議第2号 議員の派遣についてを議題とします。

お諮りします。本町の懸案事項の要望、促進を図るため及び議員の研修並びに各委員会の調査研究のため、本日より次期定例会までの間、本議会は必要と認められる事案について道内外の関係機関に議員を派遣したいと思えます。なお、派遣する議員については、案件を勘案の上、その都度議長において指名したいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第2号は原案のとおり決定されました。

◎発議第3号

○議長（室田憲作君） 日程第13、発議第3号 各委員会の閉会中の継続調査及び審査についてを議題とします。

各常任委員会及び議会運営委員会における閉会中の所管事項調査について、それぞれの委員長から会議規則第75条の規定により閉会中の継続調査の申し出がありました。

お諮りします。それぞれの委員長からの申し出のとおり閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第3号は原案のとおり決定されました。

◎意見案第1号

○議長（室田憲作君） 日程第14、意見案第1号 平成25年度地方財政対策に関する意見書の提出についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

5番、船本秀雄君。

○5番（船本秀雄君） 意見案第1号 平成25年度地方財政対策に関する意見書の提出について。

このことについて、別紙のとおり会議規則第14条の規定により意見書を提出します。

平成25年3月11日提出。

提出者、羽幌町議会議員、船本秀雄。賛成者、羽幌町議会議員、熊谷俊幸、同じく、橋本修司。

平成25年度地方財政対策に関する意見書（案）

平成25年度地方財政対策は、一般財源総額が前年と同水準で確保されており、これまで地方税財源の安定的な確保について強く要請してきた地方の声を理解して頂いたも

のと、関係各位の御尽力に対し敬意と感謝の意を表すところである。

しかしながら、国の財政再建を目的とした三位一体改革によって、市町村は地域間格差が拡大し、厳しい財政運営を強いられ、深刻な経済、雇用状況と相まって、地域の疲弊が深刻化していることに加えて、地方税制は地方の自主的な根幹をなすにもかかわらず、平成25年度税制改正大綱では地方の声が十分に反映されたものとはいえないなど、地方は将来の財政運営に大きな不安を抱いている。

このような状況において、国家公務員の給与減額支給措置に準じて地方公務員の給与削減を求めるために地方交付税を削減したことは、その根拠が極めて不明確な上に、厳しい財政事情から国に先駆けて、給与の独自削減や定数削減を行っていた地方の努力を踏みにじる極めて不合理な措置であり、同時に、地方交付税制度の「地方公共団体間の財源の不均衡を調整する財源調整機能」及び「どの地域に住む住民にも一定の行政サービスが提供できる財源保障機能」を無視した、税源が乏しく財政基盤の脆弱な団体ほどその影響を大きく受ける不公平な政策である。

特に、地方との十分な協議を経ないまま、国の政策を地方に一方的に押しつけるために、地方固有の財源である地方交付税を削減したことは、これまでの国と地方の信頼関係を大きく損なう非常に理不尽な措置で、極めて遺憾であると言わざるを得ない。

よって、国は、今回のような措置を二度と繰り返さないように強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年3月11日、北海道羽幌町議会議長、室田憲作。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣。

以上でございます。

○議長（室田憲作君） 議会の運営に関する基準により、質疑並びに討論は省略することとします。

これから意見案第1号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） 異議なしと認めます。

したがって、意見案第1号は原案のとおり可決されました。

議長名をもって、それぞれの関係機関に要請することにいたします。

◎日程の追加

○議長（室田憲作君） お諮りします。

ただいま町長から同意第1号及び第2号が提出されました。これを日程に追加し、追加日程第1及び第2として議題にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） 異議なしと認めます。

したがって、同意第1号及び同意第2号を日程に追加し、追加日程第1及び追加日程第2として議題とすることに決定しました。

◎同意第1号

○議長（室田憲作君） 追加日程第1、同意第1号 羽幌町副町長の選任についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

町長、舟橋泰博君。

○町長（舟橋泰博君） 同意第1号 羽幌町副町長の選任について、提案理由のご説明を申し上げます。

住所、苫前郡羽幌町幸町37番地の6、氏名、石川宏、生年月日、昭和30年11月13日生まれ、57歳。

現副町長であります本間幸広氏が平成25年3月31日付をもちまして任期満了となることから、新たに現教育長、石川宏氏を人格、識見はもちろんのこと、長年培われた行政経験のもとに町行政にご尽力をいただきたいということで、副町長としてご同意賜りたく、ご提案申し上げた次第でございます。

よろしくご審議の上、ご決定を賜りますようお願い申し上げまして、提案の理由とさせていただきます。

○議長（室田憲作君） これから質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） これで質疑を終わります。

討論は、議会の運営に関する基準により省略します。

これから同意第1号についてを採決します。

本案は、同意することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） 異議なしと認めます。

したがって、同意第1号については同意することに決定しました。

暫時休憩します。

休憩 午後 3時13分

再開 午後 3時19分

○議長（室田憲作君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎同意第2号

○議長（室田憲作君） 追加日程第2、同意第2号 羽幌町教育委員会委員の任命につ

いてを議題とします。

本案について提案の理由の説明を求めます。

町長、舟橋泰博君。

○町長（舟橋泰博君） 同意第2号 羽幌町教育委員会委員の任命について、提案理由のご説明を申し上げます。

住所、苫前郡羽幌町幸町37番地の123、氏名、山口芳徳、生年月日、昭和29年9月3日生まれ、58歳。

現委員であります石川宏氏が平成25年3月31日付をもちまして任期満了となることから、新たに現建設水道課長、山口芳徳氏を人格、識見はもちろんのこと、長年培われた行政経験のもとに教育行政にご尽力をいただきたいということで、教育委員会委員としてご同意賜りたく、ご提案申し上げた次第でございます。

よろしくご審議の上、ご決定を賜りますようお願い申し上げます、提案の理由とさせていただきます。

○議長（室田憲作君） これから質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） これで質疑を終わります。

討論は、議会の運営に関する基準により省略します。

これから同意第2号についてを採決します。

本案は、同意することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（室田憲作君） 異議なしと認めます。

したがって、同意第2号については同意することに決定しました。

暫時休憩します。

休憩 午後 3時21分

再開 午後 3時24分

○議長（室田憲作君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎閉会の宣告

○議長（室田憲作君） これで本日の日程は全部終了しました。

したがって、平成25年第1回羽幌町議会定例会を閉会します。

（午後 3時24分）